

平成30年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	富澤一明
	全体計画			経費区分	-	内線	3519
事務事業名	4200 林道管理事業						
所 属	200100 まちづくり推進部・道路河川課						
施 策	05012200 森林の多面的機能の維持保全と共生						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	060301 農林水産業費・林業費・林業振興費					
	事業	060000 林道管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
林道を維持修繕することにより、森林整備に資する。				森林整備のためには、林道の維持修繕は欠かせない。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
米子不動線草刈り業務委託ほか、林道維持管理工事	米子不動線草刈り業務委託ほか、林道維持管理工事
平成29年度 実績	平成30年度 予定
米子不動線草刈り業務委託ほか、林道維持管理工事 米子橋橋梁点検・補修計画	米子不動線草刈り業務委託ほか、林道維持管理工事
平成31年度 予定	平成32年度 予定
米子不動線草刈り業務委託ほか、林道維持管理工事	米子不動線草刈り業務委託ほか、林道維持管理工事

指標名	無し				
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成29年度 決 算	平成30年度 予 算
事業費		27,278	48,176
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	5,284	16,524
	地方債	0	14,200
	その他	6,638	12,000
一般財源		15,356	5,452
人員数(人)	正規職員	0.5	0.3
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	3,574.5	2,144.7
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	3,574.5	2,144.7
市民一人当たりの経費		0.6	1.0
総額		30,852.5	50,320.7

(単位：千円)

平成29年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	64	消耗品24、燃料費40
13節 委託費	5,887	草刈払651、測量設計業務委託5,236
15節 工事請負費	21,327	修繕、復旧工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成30年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	76	消耗品、燃料費
13節 委託費	3,700	草刈払、測量設計業務委託
15節 工事請負費	44,400	修繕、復旧工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	市が管理する林道を維持修繕することにより、森林整備の効果がある。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	市が管理する林道を維持修繕することにより、森林整備の効果が図れた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	地方創生道整備交付金を活用して事業を進める。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

森林の多面的機能の維持保全を図るためにも、適切な林道の管理を行った。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
林道の維持管理業務は森林の保全に必要である。	

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
森林の多面的機能の維持保全、林業振興を図るためにも林道の管理は重要であり、今後も継続していく。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	